

社会教育部の基本方針

(職員数は平成28年4月1日現在)

部局名 社会教育部 部長名 たかはし ゆうじ 高橋 勇二	部局内の執行体制		
	課名	課長名	職員数
	社会教育課	すのはら あきひこ 春原 昭彦	14
	中央公民館	きの ひろのり 佐野 公宣	34
	スポーツ課	いづか せいいちろう 石塚 誠一郎	10
	中央図書館	みやかわ やすき 宮川 康樹	37
	博物館	さわむら やすひこ 澤村 泰彦	14
	美術館	こばやし みつのり 小林 光徳	12

基本方針

多様化する生涯学習に対するニーズに対応するため、市民が主体的に学習する機会の提供と活動支援を行うとともに、地域の人材や様々な団体との連携により生涯学習活動及び地域活動の拠点機能の充実に努めていきます。

平成28年度の目標

- ① 長い歴史と伝統の中から生まれ守り伝えられてきた日本の伝統文化に対する関心や理解を深めるため、多くの子どもたちが芸術文化や民俗芸能に触れる機会を提供します。
- ② 地区公民館（崇善・吉沢）の整備に向けて検討を進めるとともに、地域人材の登録・活用や、地域の課題に取り組む様々な団体と連携した事業の展開など、まちづくりの機能も進めていきます。
- ③ 平塚市スポーツ推進計画の目指す姿「スポーツを楽しみ、健康で長寿のまち ひらつか」の実現を図るため、スポーツを楽しむ環境を充実します。
- ④ 中央図書館では、ブックスタートを拡充し、赤ちゃんと保護者が絵本に触れる機会の拡大を図ります。
- ⑤ 博物館では、開館40周年記念展等3回の特別展を開催し、地域の魅力を再発見します。
- ⑥ 美術館では、開館25周年記念展や赤ちゃんから大人まで幅広い層を対象としたワークショップの充実を図ります。

主な事業

社会教育推進事業 【芸術文化子ども体験事業】 (社会教育課)	平成28年度の取組
	平塚市文化連盟や地域教育力ネットワーク協議会等と連携し、華道、茶道、邦楽、人形芝居等の伝統文化を体験する「芸術文化子ども体験教室」を開催します。
崇善地区地域交流・市民活動拠点づくり推進事業 (中央公民館)	最終報告
	子どもたちが伝統、芸術文化に対する関心や興味を持ち、理解を深める機会を提供するため、平塚市文化連盟や相模人形芝居前鳥座の講師を派遣し、地域教育力ネットワーク協議会や小・中学校で、生け花・琴・お茶・人形芝居など10教室を開催しました。
崇善地区地域交流・市民活動拠点づくり推進事業 (中央公民館)	平成28年度の取組
	老朽化対策が必要な崇善公民館について、市民の安全確保を図るとともに、公共施設の最適化を進めるため、地区公民館及び市民活動拠点の機能を併せもつ複合施設の整備を進めます。
崇善地区地域交流・市民活動拠点づくり推進事業 (中央公民館)	最終報告
	崇善公民館と市民活動センターの複合整備については、最終の施設レイアウトや建物に係る法的な要件等を精査し、今後は、平成31年度供用開始を目指し着実に整備を進めていきます。

主な事業	
吉沢地区地域交流・子育て支援拠点づくり推進事業 (中央公民館)	平成28年度の取組
	耐震改修や老朽化対策が必要な吉沢公民館、土屋幼稚園、吉沢保育園について、市民の安全確保や子育て支援の強化のため、地区公民館、認定こども園機能等を併せもつ複合施設の整備を進めます。
	最終報告
	吉沢公民館と(仮称)土沢認定こども園の整備については、整備に係る敷地利用について詳細を決定していくために、平成29年度当初予算に吉沢公民館敷地に係る測量等委託料を計上しました。
手話ダンスによる健康づくり事業 (スポーツ課)	平成28年度の取組
	手話ダンスグループ「HANDSIGN」と協力し、公演やワークショップの開催に加え、ワークショップ参加者が習得した手話ダンスを地域やイベントなどで発表する場を提供すると共に、指導の担い手を育成するワークショップを実施します。
	最終報告
	「HANDSIGN」による公演を3回、ワークショップを3クール(計24回)、指導の担い手を育成するワークショップを8回実施しました。また、参加者による成果発表の場として、七夕まつりやひらつか市民スポーツフェスティバルなど7回発表の場を設けました。
市内スポーツ情報ポータルサイトの構築・運営事業 (スポーツ課)	平成28年度の取組
	昨年度から運用を開始したスポーツ情報を一元化したポータルサイトのスポーツ団体やスポーツ施設の紹介数を増加するとともに検索機能を改善することやイベント記事投稿を促すなどして、更なるスポーツ情報の充実を目指します。
	最終報告
	ポータルサイトの運用2年目となり、昨年度と比較して、サイト訪問者数は約2倍、閲覧数も約10万件増加しており、右肩上がりの状況です。モバイル利用率も約65%と増加傾向であることから「いつでも、どこでも、気軽に」サイトを利用してスポーツ情報を得ることに役立ちました。
ブックスタート事業 (中央図書館)	平成28年度の取組
	ボランティアとの協働により、赤ちゃんと保護者に「赤ちゃん絵本を楽しむ時間の大切さ」を伝える、子育て支援の事業を実施します。より多くの方に参加していただけるよう、産科のある病院でのチラシ配布や乳幼児とその家族が利用する施設でのPRを行います。
	最終報告
	保健センターの「7か月児相談」(月3回)、図書館、金田公民館などで計66回、中央図書館で予約不要日として4回実施しました。産科のある病院や乳幼児とその家族が利用する施設、保育課主催の「親子であそぼうフェスティバル」でチラシを配布し、事業のPRを行いました。
博物館特別展事業 教育普及活動推進事業 (博物館)	平成28年度の取組
	開館40周年を記念した公募古写真展、平塚で生まれた日本のロケット技術の原点を紹介する天文分野の特別展、更にひな人形・五月人形をテーマとした民俗分野の特別展に加え、博物館で活動する行事サークルの成果を発表する博物館文化祭を開催します。特別展で収集した写真は、市民生活を記録する資料として保存し、将来の活動の資源とします。
	最終報告
	開館40周年記念の「レンズが見たひらつか2」のほか「知られざる平塚のロケット開発」を開催しました。また、「女の子と男の子のお雛さま」を平成29年2月から5月初めまで開催します。教育普及事業の成果を紹介した博物館文化祭に加え、合計約4万人の来館がありました。
魅力ある美術展覧会事業 (美術館)	平成28年度の取組
	開館25周年の記念展として、「華麗なるガラス工芸の世界」など3本の展覧会や「萬鉄五郎×岸田劉生 その仲間たち」など湘南にゆかりのある作家の展覧会を開催します。また、作家本人によるトーク、「型ガラスでオブジェを作ろう」など展覧会関連のワークショップを実施します。
	最終報告
	開館25周年の3本の企画展のほか、合計9本の展覧会を開催しました。「不思議なアート展」では市民参加として、「ハッと」した作品を投票し、ベスト10を発表する取組を実施しました。また展覧会に関連したワークショップやギャラリートーク、講演会などを実施し、多くの参加者がありました。